

# 元町まちづくり通信

まちづくりビジョン

地区防災計画のあるまち 元町



Vol.2 2023.8.25発行

防災準備、たしかめて!



ラジオとライトと  
かんでんち

Takashi Ohno

9月は防災月間!

版画 大野隆司

## 暑い夏、元気いっぱい活動!

### 親子地引網



6月24日、晴天のなか、石狩浜で親子地引網を行いました。

浜辺で、石狩鍋を美味しくいただきました!



### 子ども盆踊り



8月11・12日、元町三区町内会で子ども盆踊りを行い、たくさん子ども達に参加しました。

### 元町夏のふれあい祭り

7月29日、4年ぶりに「元町夏のふれあい祭り」を開催しました。久しぶりの開催ということもあり、たくさんの地域の皆様がおまつりを楽しんでいた様子でした!



「元町の未来へつなぐプロジェクト」が、防災に役立つ体験ブースを実施。



# まちの安心を支える場【健康づくりサロン】

## 元村タッピークラブ

場 所：元村公園会館(東区北28条東18丁目)  
開催日：毎週月曜日・木曜日  
時 間：13時30分～15時30分  
主 催：元町地区福祉のまち推進センター

元村タッピークラブは元町北地区七町内会協議会の住民が集まって活動しています。

2017年4月、介護予防センター元町の働きかけにより立ち上がったサークルです。

「東区みんなのタッピー体操」を行うほか、セラバンド（リハビリ用ゴムバンド）やフィットネスボールを使った筋力アップ運動を行っています。その他、指を使った体操などで「脳トレ」を行ったり、お口の体操を通して口腔改善にも心がけています。参加する方々からは「タッピークラブに来ると元気になるし、歩くのも苦にならなくなった！」との声も聞かれるようになりました。

「元村タッピークラブ」は楽しく元気な集いの場になっています。



# クローズアップ！元町を支える企業

## 株式会社ジェイコム札幌

事業内容：放送・通信、デジタル活用促進、DX推進  
所在地：豊平区月寒東2条18丁目7-20  
(JCOM株式会社 札幌技術センター  
東区北18条東21丁目1-1)



株式会社ジェイコム札幌は、札幌近郊において放送・通信のほか、様々なデジタルサービスの提供を行っており、元町地区に札幌技術センターが立地しています。

元町地区においては、イベント時の設営・運営等の支援や、活動の様子取材・情報発信、また、公園へのプランター寄贈など、様々なまちづくり活動の支援を行っています。

地域をつなぐ「地域プロデューサー」を配置し、地域課題の解決に向けた取組を積極的に行い、地域活性化への貢献を重視しています。

近年は、防災・防犯に関する取組に力を入れています。今後も、元町地区において地域との連携を継続し、良好な関係を築きながら地域に貢献する考えです。

元町のまちづくり活動にとって重要な企業です。これからも様々なご支援、よろしくお願い致します。

いつも  
ありがとう



※J.COMチャンネル札幌(地デジ11ch)にて放送

# 【活動報告】元町の未来へつなぐプロジェクト

6月17日、2023年度の第1回目の「つなぐ会議」を開催しました。第1回の会議では、今年度実施する取組について、約20名の学生が集まって、活発に話し合いました！

## 元町夏のふれあい祭りのブースの内容を考える

- ・「防災」をテーマとして、災害時に炊くお米の食べ比べを行ってはどうか。
- ・アルファ米と普通の米、ハイゼックス（高密度ポリ袋、炊飯袋）で炊いた米などの食べ比べを行う。
- ・新聞紙でお皿をつくる体験を行ってもよいのではないか。
- ・ハイゼックスでお米を炊く実演を行う。



## 移動動物園とのコラボイベントを考える

- ・かたぬき、ぷよぷよヨーヨーすくいなどの縁日を行ってはどうか。
- ・輪投げで得点によって景品を変える。
- ・動物の折り紙を作り、模造紙にはって思い出作り。
- ・動物のあしあとをおく。
- ・動物の豆知識、無人のクイズ、ダチョウのたまご、鹿の角の展示など、動物に関する展示を行う。

## 秋のイベントを考える

- ・運動会を行ってはどうか。落ち葉のなかにお菓子をかくして探す、すもう、借りもの競走（スタッフがお面をかぶる）など。
- ・わなげなどの縁日を行ってはどうか。
- ・落ち葉のリーフ、しおり、はなが、かぼちゃでもっちゃんをつくるなどの工作を行う。
- ・タマネギスープなどを作る。

## 情報発信について考える

- ・いろいろな場所に広報するとよい。インスタが広まっていない。
- ・元町だけに絞らないで、札幌市の全体の観点から、元町のいいところを札幌市の人に知ってもらう。
- ・まず、開成中等教育学校内につなぐプロジェクトの取組を広める。今まで見たことがなかった。
- ・グッズについて、今後検討し、ラインスタンプの製作は昨年度から引継ぎして進めたい。
- ・日々話し合いのできるので、継続して活動できる。

たくさんの意見が出ました。  
これから実現していきます！  
皆さん、応援してください！



# ★トピック★まちの元気を支える人

後藤 律子さん  
山田 泰行さん



とても明るく、楽しそうにお話ししてくれたリーダーの後藤さんと健康づくり部長の山田さん。一緒にお話しするだけで、気持ちも明るく元気になれそうです！

## 水曜ウォーキング

毎週水曜日の10時に、元町会館に地域の人々が集まり、「水曜ウォーキング」を行っています。

平成22年から長く継続して実施しており、知人に誘われて参加した後藤さんが、今はリーダーとなって、元町まちづくり連合会の健康づくり部長の山田さんとともに、ウォーキングを明るく楽しく盛り上げています。

後藤さん、山田さんの支えにより、体操やウォーキングでの健康づくりに加え、参加者はとても楽しく交流しており、誕生日会や食事会を行うなど、地域のコミュニティづくりや見守りなどの面でも、とてもよい場となっています。



宮永 知加さん



マーじゃんを通じた健康や地域のコミュニティづくりについて、お話しする宮永さん。熱意が伝わってきました。

## 健康マーじゃん

毎週木曜日の13時30分から、元町会館で「健康マーじゃん（賭けやたばこなどの健康を害することがないマーじゃん）」が行われています。

NPO法人コミュニティサポート・オアシスの宮永さんがやさしく指導し、参加者はレベルアップに向けて真剣に、また、笑顔で楽しみながらマーじゃんをしています。



宮永さんは、「外出する機会や地域の身近な場所でコミュニティの場をつくり、マーじゃんで頭と手を使って、いつまでも元気に過ごしてほしいので、いろいろな方に参加してほしい」と話しています。

### 【編集後記】

6月からリニューアルされた広報「元町まちづくり通信」は、2回目の発行となりました◆新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、今年は、ほぼ通常どおりに活動が実施でき、元町地区に賑わう光景が戻り、その様子を報告できることは嬉しい限りです◆私がお手伝いしている「元町の未来へつなぐプロジェクト」でも、今年は企画した活動が実施できる見込みのため、学生たちが活発に意見を出し合っています◆これからも、元町地区にたくさんの笑顔があふれる様子をお届けできることを楽しみにしています（永井）



### 問い合わせ

元町まちづくりセンター（東区北20条東20丁目6番22号）

電話：011-781-5375 FAX：011-784-3430



元町まちづくり連合会  
ホームページQRコード

